

ぼく、生まれて初めて着替えるよ

星ヶ丘洋裁学校と制作した市ゆるキャラの新衣装を4月29日お披露目

◎画像あり

市は、市のキャラクター・ひこぼしくんの新衣装お披露目会を4月29日午後1時から枚方T-SITEで開催する。新しい衣装が欲しいと長年願っていた同キャラクターが星ヶ丘洋裁学校(枚方市星丘2)に制作の協力を依頼。昨年7月から、同校の教師・生徒計7人で結成された「ひこぼしくんチーム」とともに制作がスタートし、約半年の制作期間を経て今年2月に初めての新しい衣装となるタキシード調の衣装が完成した。お披露目会は市の担当者が枚方T-SITEでの開催を同館に打診し、同館主催イベント「WE♡ひらかたフェスタ(4月29日～5月15日)」のメインコンテンツの1つとして実現。終了後には星ヶ丘洋裁学校によるワークショップ「ひこぼしくんチャームを作ろう」も開催する(有料・要予約)。ひこぼしくんは「念願の新しい衣装はぼくらしさを取り入れたとっってもかっこいい一着!たくさんの人に見てきてほしいな」と意気込む。先着50人に限定グッズを配布。

★お披露目会は4月29日(祝)午後1時から1時45分、枚方T-SITE4階のカフェスペースで開催。ひこぼしくんのほか、衣装制作に携わった星ヶ丘洋裁学校の「ひこぼしくんチーム」のうち4人も参加。無料。参考:枚方T-SITE「WE♡ひらかたフェスタ」イベントページ⇒<https://store.tsite.jp/hirakata/blog/magazine/25734-1513150330.html>

※取材希望の場合は4月28日正午までに電話またはメールに報道機関名・担当者名(フルネーム)・連絡先を明記して広報プロモーション課へ。撮影は本イベントに限る。

★ひこぼしくんは平成24年に枚方市産業振興キャラクターとして公募により誕生。枚方にゆかりのある七夕伝説がモチーフで、頭部に星の飾り、髪型も牽牛星を意識した牛の角のような前髪をしている。自称「ロマンチストのイケメン」。平成29年からは「市職員」となり、名称も「枚方市キャラクター」に変更。現在は広報プロモーション課に所属し、市内外でのPR活動を行っている。誕生以来青い着物をトレードマークに活動していたが、交流のある交野市産業振興キャラクター・おりひめちゃんが何着も衣装を持っていることに長年憧れており、「自分も違う衣装に着替えてみたい」との気持ちを長年ひそかに抱いていた。



青い衣装
◀トレードマークの

★星ヶ丘洋裁学校は1948年設立、一般財団法人星ヶ丘学園が運営している洋裁学校。コンセプトは「自然の中で自分らしく共に学ぶ」。設立当時に建てられた木造平

屋の校舎や自然環境をいまでも大切に残し、静かな空間で、初心者から経験者までそれぞれが必要とする洋裁技術を学ぶことができる。また、年齢層や生活環境が異なる生徒たちが共に学ぶことで、幅広い視野で技術を高めることができるのも特徴。

(公式ホームページ <https://hoshigaokagakuen.net/>)

★新衣装は式典など改まった場面でも着用できるようにと星ヶ丘洋裁学校のひこぼしくんチームとひこぼしくん・市の担当者と話し合い、タキシード調のデザインとなった。七夕伝説にちなみ天の川をビーズで再現し、スタイルが良く見えるようズボンのサイドにラインをあしらうなど、チームメンバーがそれぞれ考えるひこぼしくんのイメージを形にしたこだわりが詰まっている。なお、着ぐるみの動きに適した通気性のある生地選び、着脱のしやすさなど人が着る服とは全く異なる視点や技術が必要とされたが洋裁の知識・技術を応用して制作されている。

<お問い合わせ>

市長公室 広報プロモーション課☎ : 072-841-1258、FAX : 072-846-5341